

2018年度第6回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日 時：2019年2月7日（木） 午後6時30分から
- 2 場 所：国分寺労政会館 和室第2（3階） （国分寺市南町3-22-10）
- 3 議決権のある理事：8名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、堀渡、堀越洋一郎
欠席者：矢崎省三
事務局：吉田光美

(1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

- ・2018年1月16日現在
正会員83名2団体 賛助会員46名1団体、計129名3団体（合計132）
賛助会員1名死亡との返送郵便物による情報(11/8受付)は、誤りであったと判明。
正会員1名から会費振込時に今年度で退会の申し出あり。
→これで今年度限りでの退会が3名になった。

(2) 第2号議案 多摩デポホームページの移行について【報告】

- ・Yahoo!ジオシティーズのサービスから“さくらレンタルサーバ”への移行作業は、12/24に完了した。その後、特に問題は生じなかったため、ジオシティーズの契約を1月で解除した。
- ・ジオシティーズ上のデータ削除はこちらですする必要はない。表示は2019年4月1日からできなくなる。データダウンロードは2020年3月31日までできる。バックアップ的な役割としてもそのまましておきたい。
- ・懸案が処理できたので、中断しているホームページの画面構成の改良などに取り組んでいく予定である。

(3) 第3号議案 『多摩デポブックレット』の進捗状況について【報告・協議】

- ・昨年8月に開催した寺田芳朗氏の講演（第33回多摩デポ講座）のブックレット化作業は、原稿はほぼできて、寺田氏による掲載図面等の選択や配置の検討まで進んでいる。年度内の発行をめざしている。これがブックレット第13号になる予定。
- ・塩見昇氏の2018年度総会記念講演（昨年5月）を元にしたブックレットは、短かめのテープ起こし原稿と依頼書を塩見氏に送った。塩見氏からは「現在している仕事を終えたら、3月には作業にかかる」という返事をいただいている。見通しとしては来年度初旬の発行も見込めるのではないかと考えている。
- ・2018年度の事業計画では塩見氏講演のブックレット化を決めていた。その後、年度内の理事会で寺田氏講演のブックレット化を決め、作業の進捗状況上の判断から2018年度の予算支出は変更してそれに充てることは了承されている。塩見氏のブックレット製作経費に充てられる「ブックレット1冊の製作とその予算」を2019年度の事業として（5月の総会で審議される）2019年度の議案書に盛り込みたい。あわせて、3月から5月の（年度末・年度初めの）総会前の時期に、入稿原稿が準備できることが予想されるが、総会を待たず見込みで発注してもいいか、審議していただきたい。
→ 総会報告発送時に同封できる予定で準備を進める。

(4) 第4号議案 第35回多摩デポ講座の企画について【報告・協議】

- ・今年度3回目の多摩デポ講座の企画検討の現状

(1案)

- ・多摩市内で長年活動している、多摩ニュータウン学会という市民活動があり、ニュータウン開発に関わる資料を収集・保存し研究もしてきた。同学会理事の阿部明美氏（多摩市立図書館職員、多摩デポ会員、元三多摩レファレンス探検隊事務局）と市民の方に、この活動について話してもらう講座の企画。ただし打診したところ、3月末までは多忙で無理とのこと。
- ・来年度早々にも、先方の都合のいい日時で実施することではどうか。
→この企画は、新年度の第1回講座として計画する。

(2案)

- ・書誌同定をすすめる新たな道具としてカーリルが開発した（表紙、背表紙、裏表紙の3方の書影を同時に撮影できる）オープンブックカメラを実際に紹介し、その生かし方を考える会。昨秋以来、これを採用して未整理だった蔵書資料の書誌同定に使っている施設の見学会や担当者の話を聞く会。
→ 次回第35回の企画としては(2案)を3月中に実施する。会場は多摩地域の図書館にして、カーリルに依頼して機材を持ち込み、実際にその館の地域資料等を対象にこのカメラで実演する。このカメラを使って書誌の同定や書誌作成をすすめているところの例なども来てもらって聞けるとなおよい。現場職員の参加を呼びかける。

(5) 第5号議案 TAMALAS個別処理システム活用実態アンケートについて【報告・協議】

- ・前回の理事会で審議した、TAMALASの活用実態に関して全自治体の図書館に回答していただくように依頼するアンケートについて、近いうちに発送できるよう準備を進めたい。
→ 別紙資料に沿って検討した。カガミの文章は、TAMALASのこれまでの経過の部分は別枠にして活動経過としてまとめる、アンケートの主旨を簡潔に書くなどの手直しをする。また、共同保存についての質問は別項とする。メール以外にFAXでの回答も可とする。以上の手直しの後、早急に確定案を役員のメーリングリストで提案する。
→ 館長協議会事務局長にお願いした結果、館長協議会を經由して各館に配布するとのお返事をいただいた。→ 早急にアンケート(案)を送ることとした。
- ・一括処理システムについては、ID、パスワードを申請してきた自治体に対して、年度内に活用実態の聞き取り調査に伺う予定である。

(6) 第6号議案 2019年度通常総会議案書の検討について【報告・協議】

- ・定例的な議案書の検討(2018年度事業報告、決算報告および2019年度事業計画、予算提案)のほか、(軽微な)定款の変更、任期満了に伴う役員改選の計6本の議案の提案を予定する。

①総会日程は、5月19日(日)としたい。 → 理事会で了承

②定款変更について

- ・提案したい箇所と理由

- ・附則に付けた役員名簿の「座」の字(旧字)を新字にする。

理由:登記所の電子申請が始まり、登記上は既に新字になったので、登記簿と合わせるために変更して統一する

※これは認証事項でなく届け出事項である。変更理由欄には、「登記簿上に記載と一

貫させるため」という趣旨を書き、変更の発効日を総会の議決のあった日とする。

⇒こうすれば、以降は、定款の附則を書く時もワープロで「座」を使ってよくなる

- ・前回定款変更時に、都のNPO担当課で指摘された、持越しの課題である“軽微な修正”

第22条、第29条

- ・このほか、都のガイドブックの最新版の定款記載例と照合した結果、相違があった点

※これらの点を、議案書案の第五号議案として盛り込んでいる。

→ 事務局から用意した新旧対照表に沿って説明し、原案が了承された。

③役員の改選について

- ・事務局としては、現在の理事、監事の方には継続していただきたいと考えている。

→ 本日出席の理事は継続を了承。

- ・監事の二人には継続してもよいとの返事をいただいている。

- ・矢崎理事はメールで退任の意向を表明された。→ 理事会の総意として再度慰留する。

④議案書の他の議案の内容から

- ・2018年度の事業報告では、以下のことを書いた。

- ・TAMALASの地域説明会はブロックとしては終了したこと。バーチャル共同保存の部分では一括処理システム申請開始を始めたが、まだ申込みがあまり伸びていないこと。

- ・リアル共同保存の手掛かりとして「ISBNなし資料」だけでも持ち込める保存施設の実現を目指すということを提案したが、手を付けられなかったこと。

- ・それらを受けて2019年度の事業計画を書くことになる。

- ・2019年度事業計画についてはまだ骨格が書けていないが、総会時の講演会として(70年続けた『出版ニュース』を休刊することになった)清田義昭副理事長の講演を第一案としたい。

→ 清田副理事長了承。演題等内容については、今後、議案書確定までに決定する。

※本日は時間切れとなり、配布した議案書(案)の中身の文面にそった検討はできなかった。

→ 3月中に理事会を開催、議案書の本文を議論する。日程は3/18(月)6:30～ 会場は国分寺労政会館を予定。

(7) 情報交換

- ・呼びかけ人の一人、宮川ひろ氏(児童文学者)が12月末に逝去された。

- ・『多摩デポ通信』第49号が1月23日に発行できた。

- ・里親探し事業について、今年度は、図書館からの提供本の相談はまだない。そこで事務所に在庫していた全集本について、欠本のある図書館を調査し12月にFAXで受け入れ館を募集した。応募してきた三鷹市に「荷風全集」3冊、羽村市に「鷗外全集」9冊をお届けした。

- ・東京都多摩地域公立図書館大会が都立多摩図書館で開催されている(2月7・8日)。

- ・12月理事会で後援を承認した、シンポジウム「多摩の地域持続をめざした歴史資料の保存と活用」(開催は3月10日)の主催者からは、まだ開催チラシ等は送られてきていない。(追加情報: 2月8日付でチラシが送られてきた。)

【多摩デポ記事】

- ・特になし

【共同保存図書館関連論文】

- ・『としょかん』148号 2019年2月10日号 p17-p18 「持続可能な図書館モデル創出のために——山口源治郎氏の講演を聞いて——」 堀 渡

★ 次回の理事会（2018年度第7回） 3月18日（月） 午後6時30分～
会場：国分寺労政会館予定

☆ 次回の事務局会議（未定） 2月末から3月初旬に開催予定

☆ カーリルとの共同研究 第36回定例会 3月12日（火）午後6時30分 国分寺労政会館
第2会議室

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、齊藤誠一理事、堀渡理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2019年2月7日

議長

議事録署名人

議事録署名人